

夢

を持ち
を育み
を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

Murofessional

(むろふえっしょなる)

～毎日・成長・実感～

vol.18

R3.3.11 文責：村田典子

卒業・終了までのカウントダウン ～次につながる締めくり

6年生の教室前には、“卒業まであと〇日”。ちょっぴり寂しくなります。卒業式の練習も始まり、傍らでは卒業制作も着々と進み、さらに今年ならではのイベントである、タイムカプセルも・・・。(右写真)

卒業式は、コロナ禍の中での開催ということで、来賓や在校生は不在、参加の保護者は、各家庭2名以内ということで、町内の小中学校で揃えています。そして、短時間の挙行となります。6年生の保護者の方にとっては物足りないかも知れませんが、89人の子供たちの門出が、思い出深いものになるよう、工夫しながら取り組んでいます。宜しくご理解のほどをお願いします。

ちなみに、卒業証書は、本校の第51代校長の吉田廣和先生に^{まごう}揮毫していただきました。凛とした温かみのある書体で、とても素敵です。



“夢大賞”おめでとう！

～2年 前田康太さん

大津町が毎年募集する“伝え合おう

夢を「夢作文」で、前田康太さんが2年生の部で夢大賞を受賞。旅行をとおして夢と出会い、こんなことを頑張りたいという真っ直ぐな気持ちが爽やかに書かれている素敵な作文です。大津町のホームページでも作品が公開されています。是非、ご覧下さい。

国版 コミュニティ・スクールへ

3月2日、最後の学校評議員会を開催しました。これまでは、評議員さん方から学校運営に関するご意見等をいただいておりますが、次年度から、国版のコミュニティ・スクールとなり、学校運営協議会を設置することになります(町内では、護国小・美咲野小・大津小・大津中がすでに設置)。

学校運営協議会の委員さんからは、一定の権限と責任を持って学校運営に関する意見をいただくこととなります。保護者や地域の方から学校運営への参画をいただくことより、「目標やビジョン」を共有して、社会総がかりで子供たちの健全育成や学校運営の改善に取り組むことができるようになる、そんな仕組みに変わります。

3名の学校評議員さん方には、多くの支援をいただき、ありがとうございました。今後とも宜しく願いいたします。



児童会もバトンパス

委員会組織に関して、本年度は新たな改革(改善?)に取り組みました。

- ①新年度になってからの委員長決め→現委員長が在籍しているこの時期に、新委員長に引き継ぐ
- ②委員長任命式を行う

5年生は本校で、唯一の2クラス編成の学年です。個性豊かで底力があります。6年生が発揮してくれたリーダーシップを引継ぎながら、さらに素晴らしい室小を創ってくれるはず。昨日の任命式では、新委員長が決意を語ってくれました。企画委員長の竹永真心さんのあいさつを紹介します。

“私が委員長になった理由は、前の委員長を見て、私も室小の先頭に立って学校をまとめたいと思ったからです。

企画委員会では、参画する力を伸ばしているのので、この1年でできるだけ、室小の参画する力を伸ばしていきたいです。

そこで皆さんにお願いです。

今年、企画委員会では、積極的に自分から発表したりすることをめあてにしています。皆さんも、自分から発表したり、意見を言ってみてください。そうすれば、自分から参加する、参画する力が付くと思います。企画委員会の委員長として、この1年間頑張りたいです。

宜しくをお願いします。”

1人1台パソコンがやってきた！



GIGAスクール構想が、現実になりました。公には「全国の児童生徒向けの1人1台端末と、学校における高速大容量のネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育を実現させる」という、やや難解な目的が謳われておりますが、要は、個々の児童生徒に応じた学習指導・支援を補助する効果的・効率的なツールとなるものです。パソコンは、NEC Chromebook Y2。ディスプレイ部分が360度回転します。4月からの導入です。

もちろん、自宅に持ち帰って学習に使うことも可能になります。活用の幅が広がることは、子供たちの確かな力の定着につながります。手続きや使用ルールへのご理解等々、お願いすることも多々ありますが、どうぞ、ご理解とご協力のほどをお願いいたします。新年度になりまして、詳細をお知らせいたします。